「明日も行きたい　寺池台小学校」

寺小だより

令和５年度　１２月号　NO.9
富田林市立寺池台小学校
校長　　阪上佐智子
☎　0721−29−1477

充実の２学期

今年度は、コロナ禍が一定収束し、多くの行事が復活したり、新しい取組が始まったりしました。その中で子どもたちは大いに活躍しています。運動会や校外学習・学年行事では、「実行委員」や「〇〇リーダー」を任されて懸命にやり切った人。音楽会の練習に何度も取り組んだ人。読書感想文や図画工作・ポスター・習字などの作品をつくり、入賞した人も多くいます。高学年では自由研究に取り組み、市内１６小学校の代表には、2年連続で本校の児童（R4は6年生、R5は5年生）が選ばれました。工夫をこらした作品や、力作を校内でも互いに鑑賞し、久しぶりに保護者の方に見ていただくこともできました。

１2月の富田林市広報の表紙をぜひご覧ください。本校の小学生サミットの代表児童が掲載されています。サミットのテーマは「学校自慢」でした。群あそびや集団登校を通して全学年の仲がよいこと・あいさつDAYの取組・メダカ池のことなど、堂々とした態度でわかりやすく、寺小自慢をプレゼンテーションしていました。

もちろん、大きな行事だけでなく、日々の学習にしっかりと取り組んだ人。友達と仲良くできた人。思いやりの心やボランティア精神を広げた人、決められた係などの仕事を忘れず続けた人・・・。当たり前のことを当たり前にできる子どもたちが寺小に、たくさん育っていることがとてもうれしく、充実の2学期を実感しています。

◎四角の中は、子どもたちも　読みましょう。

当たり前のことが、　当たり前に　できていますか？

あいさつ・へんじ　　かたづけ・そうじ　　ルールをまもる　　など

2学期を　気持ちよく　終われるように、　当たり前のことを　やりきりましょう。